

平成 31 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 栄 電 子
 代表者名 代表取締役会長 染谷 英雄
 (J A S D A Q ・ コード 7 5 6 7)
 問合せ先 取締役副社長 津田百子
 電話 0 3 - 6 3 8 5 - 7 2 4 0

平成 31 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 10 日に公表した平成 31 年 3 月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(百万円未満切捨)

1. 業績予想の修正について

1) 平成 31 年 3 月期 連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想値 (A)	百万円 7,107	百万円 238	百万円 242	百万円 181	円 銭 35.69
今回予想値 (B)	5,940	114	124	95	18.88
増減額 (B - A)	△1,167	△124	△118	△85	—
増減率 (%)	△16.4	△52.2	△48.7	△47.1	—
(ご参考)前期連結実績 (平成 30 年 3 月期)	6,195	177	191	148	29.18

2) 平成 31 年 3 月期 個別業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想値 (A)	百万円 6,500	百万円 216	百万円 162	円 銭 31.90
今回予想値 (B)	5,378	107	85	16.89
増減額 (B - A)	△1,121	△108	△76	—
増減率 (%)	△17.3	△50.2	△47.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	5,598	162	130	25.64

2. 修正の理由

主力市場である半導体製造装置関連業界においては、一部半導体メーカーで商品の需要軟化と米中貿易摩擦など世界景気の不透明感を背景に設備投資に慎重な姿勢が見られました。当社グループにおきましてもこれらの影響から、特に第 2 四半期以降当初予想に比べ受注が減少傾向にあり、第 4 四半期においても不透明な状況にあることから、連結・個別とも通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上